

手当の順序	観察と確認呼称	手 技
傷病者発生	「人が倒れています」	
安全の確認	「二次災害の危険性なし」	立ち止まったまま周囲を指差し確認する
反応の確認	「反応の確認」 「もしもし大丈夫ですか?」 「反応なし」	何らかの応答や仕草が見られるか確認する。無ければ「反応なし」とする。 傷病者の頭側の手を床につけ、足側の手で肩をやさしく叩きながら、大声で呼びかける。
通 報	「誰か来て下さい! 人が倒れています!」 「あなたは119番通報をお願いします」 「あなたはAEDをもってきてください」	1. 大きな声で叫び周囲の注意喚起し、助けを呼ぶ。 2. 119番通報。 3. AEDの依頼(近くにある場合)。
心肺蘇生 開始の判断	「呼吸の確認」 ・・・ 「呼吸なし」	胸と腹部の動きを見る。(10秒以上かけない) ★ 動いていない場合(=呼吸なし) ★ 普段どおりの動きでない場合(=死戦期呼吸) ★ 約10秒かけても判断に迷う場合(=呼吸なし) } 【心停止】
胸骨圧迫	「胸骨圧迫開始」	直ちに胸骨圧迫を開始
		位置 胸の真ん中 (胸骨の下半分)
		方法 重ねた両手で圧迫
		深さ 【成人】 少なくとも5cm沈み込むほど強く
		テンポ ★ 1分間に少なくとも100回の速いテンポ ★ 絶え間なく(中断を最小限にする) ★ 圧迫解除は胸がしっかり戻るまで
		比率 ★ 人工呼吸ができる場合は、30:2で胸骨圧迫に人工呼吸を加える。 (胸骨圧迫30回:人工呼吸2回を繰り返す) ★ 人工呼吸ができないか、ためられる場合は胸骨圧迫のみを行う。
気道確保	「気道確保」	頭部後屈あご先拳上法
人工呼吸 (省略可能)	「人工呼吸開始」	★ 額の手の指で鼻をつまみ、口から吹き込む(口対口人工呼吸法) ★ 1秒かけて胸が上がるのが見えるまで。同じ要領でもう一回行う(計2回)。 ★ うまくいかなくても2回まで!
AED	装着のタイミング	到着次第
	電極パッド・使用モード	【小学生以上】成人用パッド(成人用モード) 【未就学児】小児用パッド(小児用モード) 小児用が無ければ成人用でも可 ※成人に対して小児用を使用しない。
	「電気ショックが必要です」 のメッセージの場合	電気ショックが必要であれば1回行う。 誰も傷病者に触れていないことを確認し、ショックボタンを押す。 その後、ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生法を再開。
	「電気ショックは不要です」 のメッセージの場合	ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生法を再開。
気道異物 による 窒息	反応あり	『腹部突き上げ法』・『背部叩打法』
	反応なし	通常的心肺蘇生の手順

※ 心肺蘇生は傷病者が動き出す、うめき声を出す、あるいは普段どおりの息をしはじめた場合は中止する。
 ※ 専門の救護者(医師等)あるいは救急隊が到着したときには指示に従って引き継ぐ。

手当の順序	観察と確認呼称	小児(1歳～中学生まで)	乳児(1歳未満)
傷病者発生	「人が倒れています」		
安全の確認	「二次災害の危険性なし」	立ち止まったまま周囲を指差し確認する	
反応の確認	「反応の確認」 「もしもし大丈夫ですか?」 「反応なし」	何らかの応答や仕草が見られるか確認する。無ければ「反応なし」とする。 傷病者の頭側の手を床につけ、足側の手で肩をやさしく叩きながら、大声で呼びかける。 足の裏を刺激することも有効。	
通 報	「誰か来て下さい! 人が倒れています!」 「あなたは119番通報をお願いします」 「あなたはAEDをもってきてください」	1. 大きな声で叫び周囲の注意喚起し、助けを呼ぶ。 2. 119番通報。 3. AEDの依頼(近くにある場合)。	
心肺蘇生 開始の判断	「呼吸の確認」 ・・・ 「呼吸なし」	胸と腹部の動きを見る。(10秒以上かけない) ★ 動いていない場合(=呼吸なし) ★ 普段どおりの動きでない場合(=死戦期呼吸) ★ 約10秒かけても判断に迷う場合(=呼吸なし) } 【心停止】	
胸骨圧迫	「胸骨圧迫開始」	直ちに胸骨圧迫を開始	
		位置	胸の真ん中 ----- 胸骨の下半分が目安 両乳頭を結ぶ線の少し足側が目安
		方法	重ねた両手で圧迫 or 片手で圧迫 指2本で圧迫
		深さ	胸の厚さの約1/3を目安として十分に沈む程度
		テンポ	★ 1分間に少なくとも100回の速いテンポ ★ 絶え間なく(中断を最小限にする) ★ 圧迫解除は胸がしっかり戻るまで
		比率	★ 人工呼吸ができる場合は、30:2で胸骨圧迫に人工呼吸を加える。 (胸骨圧迫30回:人工呼吸2回を繰り返す) ★ 人工呼吸ができないか、ためられる場合は胸骨圧迫のみを行う。
気道確保	「気道確保」	頭部後屈あご先拳上法	
人工呼吸 (省略可能)	「人工呼吸開始」	★ 額の手の指で鼻をつまみ、口から吹き込む(口対口人工呼吸) ----- 口対口が難しければ口対口鼻人工呼吸 ★ 1秒かけて胸が上がるのが見えるまで。同じ要領でもう一回行う(計2回)。 ★ うまくいかなくても2回まで!	
AED	装着のタイミング	到着次第	
	電極パッド・使用モード	【小学生以上】成人用パッド(成人用モード) 【未就学児】小児用パッド(小児用モード) 小児用が無ければ成人用でも可 ※成人に対して小児用を使用しない。	
	「電気ショックが必要です」 のメッセージの場合	誰も傷病者に触れていないことを確認し、ショックボタンを押す。 その後、ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生法を再開。	
	「電気ショックは不要です」 のメッセージの場合	ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生法を再開。	
気道異物 による 窒息	反応あり	『腹部突き上げ法』・『背部叩打法』	『背部叩打法』・『胸部突き上げ法』
	反応なし	通常的心肺蘇生の手順	

※ 心肺蘇生は傷病者が動き出す、うめき声を出す、あるいは普段どおりの息をしはじめた場合は中止する。
 ※ 専門の救護者(医師等)あるいは救急隊が到着したときには指示に従って引き継ぐ。